

第4回 大阪市下水道事業経営検討懇談会 議事要旨（案）

1. 開催日時 令和6年11月29日（月）14時00分～16時00分

2. 開催方法 ウェブ会議

3. 出席者

（メンバー）

貫上委員、木村委員（座長）、塩田委員、藤原委員

（事務局）

松原下水道経営担当課長、中西調整課長代理、ほか3名

4. 議事

（1）第3回議事要旨の確認と第3回討議をふまえた対応

（2）投資・財政計画の評価について（第5章）

（3）経営戦略（冊子）の改定案と概要版

5. 議事要旨

（投資・財政計画の評価について、主な意見）

- ・ 全体的に変動要素が多い中で、出来る限り確からしい想定をし、今回の経営戦略としてまとめた認識している。半期に1度の収支見通しにおいて、どの程度計画と乖離したら改定するといった基準は設けないものの、今後も引き続きモニタリングしながら、（総務省のガイドラインに基づき）定期的に改定をおこなっていくものと認識した。
- ・ R14に赤字が発生するが、これまでの内部留保があるため、他都市と比べると恵まれた状況にあるものの、漫然とするのではなく、今後も経費削減や収入確保の取組を実施し、また事業の進捗や財政状況もふまえて改定を行っていくものと理解した。以上から、今回の改定案をもってパブコメを進めていただいて問題ないと思う。
- ・ 中間評価を行った上での改定と整理されており、今後の方針も見やすくなっている。投資・財政計画の評価に記載の内容についても、“資金調達コストの抑制策”や“経営改善の取り組み”などまさしく総務省のガイドラインに記載されている内容が明記されているので、必要十分な内容になっていると思う。
- ・ 中間評価を前に持ってきたことで、かなりわかりやすくなった。経営戦略はPDCAを回すことが重要であるため、説得力のある構成になったと思う。